

みちのく未来基金事務局だより

みちのく生保護者の方と、基金スタッフOGのご家族より、基金スタッフ宛に布マスクをご提供いただきました。温かいお心遣いにスタッフ一同感謝の気持ちでいっぱいです。



心から感謝申し上げます！

寄附金状況報告

* 2020年8月14日現在

	金額(千円)	金額比率	件数	件数比率
個人	1,315,331	28%	78,497	92%
法人・団体	3,458,848	72%	6,508	8%
合計	4,774,179	100%	85,005	100%

■2020年8月14日時点で約47億円のご寄附をいただきました。多くの個人、法人、団体の皆さまからのご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

4月以降、310人を超える在籍生に対して奨学金の給付を行ってまいります。今後約15年に渡って支援を継続するためには、総額約48億円が必要と見込んでおります。皆様からのご支援に感謝申し上げます。

皆様からのご寄附は、すべて震災遺児の学費として使わせていただいています。

※奨学生交流費用と運営管理費用についてはスタッフ派遣企業4社の寄附金で賄っております。

■ご寄附方法 「銀行振込」「クレジットカードによる引き落とし」「現金書留」のいずれかをお選びいただけます。みちのく未来基金へのご寄附は寄附金控除の対象となります。

七十七銀行 店舗コード: 本店 100 普通預金 口座番号 7951345 三菱UFJ銀行 店舗コード: 仙台支店 314 普通預金 口座番号 0271354

ゆうちょ銀行 ゆうちょ銀行からゆうちょ銀行へのお振込 記号 18150 番号 27549411 共通 口座名義 公益財団法人 みちのく未来基金
他銀行からゆうちょ銀行へのお振込 店名 八一八 店番 818 普通預金 口座番号 2754941 口座カナ名義 ザイミチノクミライキキ

*上記のいずれかの口座にお振込みください。(お振込には手数料がかかります) *受領証発行ご希望の場合は、お電話・FAXもしくはE-mailにて送付先をご連絡ください。

クレジットカードによるご寄附の場合 ホームページアドレスから入り、クレジット決済画面にてお申込みください。 [みちのく未来基金](#) [検索](#)

現金書留によるご寄附の場合 郵便局から、当基金宛てに直接現金書留にてご郵送ください。

銀行口座引き落としによるご寄附の場合 口座がある金融機関にお問い合わせください。

..... <<支援企業・団体>> 5年以上継続で累計5百万円以上もしくは単年で1千万円以上のご寄附をいただいている企業・団体 (五十音順)

(株)アール・アイ・イー / (株)アイ・エム・コーポレーション / 旭精工(株) / (株)足立音衛門 / アトム(株) / (株)イオンテクノセンター / (株)一如社 / 岩井機械工業(株) / 岩瀬コスファ(株) / エムスリー(株) / (株)O2(オーツー) / 化成工業(株) / (株)カナエ / (株)カネスエ / 兼松サステック(株) / (株)関電工 / キヤノンマーケティングジャパン(株) / (株)協和 / (株)国元商会 / グリフスフーズ(株) / (株)KEG / コクヨ東北販売(株) / 小菅(株) / コストコホールセールジャパン(株) / (株)サナス / 三省製薬(株) / 山陽技研(株) / 三和工業(株) / (株)CDG / CKD(株) / (株)ジェーシービー / シオノギ社会貢献支援会 / スターバックス コーヒー ジャパン(株) / (株)世界思想社教学社 / ソニーネットワークコミュニケーションズ(株) / 大地みらい信用金庫 / ダイナパック(株) / (株)タマディック / (株)土金 / (株)ツルハグール・ドラッグ&ファーマシー西日本 / 電鉄通商(株) / (株)東和コーポレーション / とどけ和の響き邦楽チャリティーコンサート / (株)トレンディ / (株)とをしや薬局 / 日進工具(株) / (一社)日本少額短期保険協会 / 日本臨床口腔外科医会 / 熱研プラント工業(株) / (株)ノーリツ / (株)ハウスメイトパートナーズ / (株)ピー・アンド・イー・ディレクションズ / (株)ピクルスコーポレーション(株) / ビューティーネイラー / (株)ファミリーマート / (株)ファンケル / (株)フィールコーポレーション / (株)フィラディス / (株)フクヨー / (株)不二興産 / 富士ゼロックス(株) / 北陸朝日放送(株) / (株)ホスピタリティエージェント / (株)北海道新聞社 / 三菱自動車工業(株) / 三菱自動車 STEP 募金 / 宮川興業(株) / (株)三好不動産 / 未来航路(株) / (株)ヤオコー / (株)薬王堂 / 八千代電設工業(株) / ユニー(株) / ユニ・チャーム(株) / ライトハウステクノロジー・アンド・コンサルティング(株) / (株)Reach for the stars / 医療法人社団 和幸会 鈴木レディスホスピタル

<<後援企業・団体>> (五十音順)
秋保リゾートホテルクレセント / (株)秋元技術コンサルタンツ / 五十嵐ICTプロモーション / 岩手日報社 / 鈴木友隆公認会計士事務所 / 学校法人東北工業大学 / なぎさ社会保険労務士事務所 / 宮城第一信用金庫

<<スタッフ派遣企業>>
ロート製薬(株) / カルビー(株) / カゴメ(株) / エバラ食品工業(株)

ご協力いただいている全ての皆様へ感謝いたします。
Copyright(c) 2011 公益財団法人みちのく未来基金 All Rights Reserved.

2020年9月 第26号

公益財団法人みちのく未来基金
〒980-0022
宮城県仙台市青葉区五橋2丁目4番1号
エクセルジオ五橋5F
電話番号 022(724)7645 FAX番号 022(724)7646
E-mail info@michinoku-mirai.org
HP http://michinoku-mirai.org/

みちのく未来通信

第10期生のエントリー活動が進んでいます！

みちのく未来基金第10期生として奨学金給付の対象となる生徒さんの在籍する高校を、各校の先生方にご協力いただき訪問しました。2021年4月に進学を希望している第10期生の人数は80名となりました。基金にエントリーした生徒さんに基金スタッフが奨学金の概要を説明するとともに面談を行い、今頑張っていることや将来の目標などを語っていただきました。

10期生エントリー人数

	合計	岩手県	宮城県	福島県	3県外
人数	80	22	51	4	3

高校訪問担当スタッフからエントリー面談の様子をお伝えします！



岩手県担当

岩手県は国内で唯一感染者0を継続していたので、県外からの訪問は当初慎重でした。三密を避けるため、普段より広い部屋での面談や検温の実施などの対応をしている学校もありました。この面談で、進学希望先の確認や将来の夢などを直接聞く事で、しっかりサポートしていきたいという気持ちになります。

宮城県担当

仙台近郊の学校は授業や部活動など概ね通常通り実施されており、校内もマスク姿の生徒さんは多いものの、明るい声が沢山響いています。面談を振り返ると、今年は県外進学希望の生徒さんがやや多めの印象です。それぞれの将来の夢や勉強したい事を聞かせてもらう中で、私まで嬉しい気持ちになりますし、みんな希望通りの進路に進めるといいなと思います。



福島県担当

エントリー面談が始まった当初は、コロナ禍という例年とは違う雰囲気だったこともあり、物凄く緊張したスタートとなりました。ただ時間が経つにつれ緊張は解れ、終盤には笑い声が飛び交うリラックスした面談となりました。そんな中、将来就きたい仕事や夢について、マスク越しに一息懸命語る生徒さんの真剣な眼差しがとても印象的でした。

3県外・宮城県担当

今年は昨今のコロナ禍でいつもと違うエントリー面談でした。感染予防対策はもちろんですが、生徒さんとの面談では関東方面の大学進学に対してコロナ感染の心配を中心に、進学後帰省に制限が出ることを懸念する声も出ていました。それでも奨学金給付希望の生徒さんたちは、それぞれの将来の夢を持ち、面談でその夢を話してくれました。

「第9期生の集い」に関するお知らせ

2020年3月14日(土)・15日(日)に予定しておりました「みちのく未来基金 第9期生の集い」について、3月に開催延期を発表し、その後8月下旬での開催を目指し事務局にて準備を進めてまいりました。しかしながら新型コロナウイルスの感染拡大に終息の目途が立たない状況を鑑み、8月の開催を断念することといたしました。今後は感染状況の推移を見守りながら、2021年春に第9期生・第10期生合同での集いとして開催することを目指し、検討を進めてまいります。開催の目途がつかましたら改めて関係の皆様にご案内いたしますので、その際はぜひご参加を賜りますようお願い申し上げます。

みちのく生の近況

新学期・新学年が始まって5か月が経ちました。新型コロナウイルスの流行が収まらない中、それぞれの学生生活にも変化がありました。みちのく生たちは元気に過ごしています。



私は関東の大学に入学しました。2週間ほど関東で一人暮らしをしていましたが、今は実家のある岩手県でオンライン授業を受けています。コロナの影響で予定されていた実習ができなくなったし、同じ学科の人ともまだ直接会っていません。大変なスタートですが、化学を学ぶために進学したので、4年間しっかり勉強していきたいです。

9期生 M.Tさん

9期生 M.Yさん



現在、私はコロナウイルスの影響で大学へ行けず、オンラインでの授業を行っています。最初は使い慣れないパソコンに四苦八苦しながらでしたが、何とか慣れるようになってきました。大学での対面授業が始まるのはまだ先になるとは思いますが、日々頑張っています。



9期生 R.Gさん

大学に入学して早4か月、日々の大学の授業に慣れることが精一杯の生活を送りつつ、地元で地域創生の活動にも励んでいます。新型コロナウイルスの影響で様々なことができなくなっていますが、今できること、今出会えた人を大切にしながら、自分らしく自分が輝ける場所で頑張っていこうと思います。

3期生 S.Sさん



私は現在、博士課程へ進学し、モータの最適設計法について研究を行っています。コロナの影響によって慣れないリモート環境での研究活動がメインになっておりますが、自分の環境でできることを最大限行い、これまでと変わらず優れた研究結果を追い求めております。

6期生 M.Sさん



大学4年生としての貴重な期間が、家で就職活動をしているうちに4か月経ってしまいました。来春からは東京で働く予定で、楽しみと不安が混ざった気持ちです。残りの大学生活は、今まで以上に予定を詰め込んで楽しく過ごそうと思っています。落ち着いた日々が戻ることを願い、できることを頑張ります！

就活を無事に終えて家にいる時間が多くなったので、今は料理にハマっています。最近は家族の晩ご飯をほぼ毎日自分で作っています。まだまだ未熟ですが、これから腕を磨いていきたいです！コロナの影響もあり、やれることも限られていますが、残り半年の学生生活を悔いのないよう存分に楽しんで過ごしたいと思います！

6期生 A.Tさん



保護者の方より

みちのく未来基金の事務所に寄せられた、みちのく生の保護者の方からのお手紙をご紹介します。

おかげさまで息子も無事に進級し、こんな状況の中でも実習をさせてもらっています。世の中では生活に大きな影響を受けている学生さんも大勢いる中、みちのく未来基金さんにこうしてご支援いただいていることで、息子たちは不安なく大学生活を送ることができています。本当にありがとうございます。そして、今後ともよろしくお願ひいたします。

5期生・7期生・9期生のお母様より



世界が新型コロナウイルスと戦っている中、息子が医療分野の勉強をしていることが頼もしくもあり、また本人はその責任の重さも感じていることと思います。将来は学んだことを社会へ還元できる人間に育ってほしいと思います。息子たちがそろそろ親の手を離れていく時期なのかと思うと、父親として多少寂しさはありますが、多くの方に支えられてここまで来たことについて感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

6期生・9期生のお父様より



娘は実習や国家試験対策などに忙しく、親としては少しは身体も休めてほしいとは思いますが、クルクルと目まぐるしく動いているのも若さかなと感心して聞いております。下の息子も1月に成人式を迎え、友人たちと一緒に出掛けていく姿は感無量でした。主人のバッグとネクタイピンが、押入れを探したらサッと出てきてくれた時は、使ってもらったのかと、写真に話しかけました。二人の子どもたちが社会に出て、少しでも地域の役に立つ大人になれるように、見守って参ります。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

4期生・7期生のお母様より



社会で活躍するみちのく卒業生たち

みちのく未来基金を卒業し、社会人として活躍するみちのく生は560名を超えました。今年の新型コロナウイルス流行下で、医療現場や教育・保育現場の第一線で働いている卒業生もたくさんいます。そんなみちのくの先輩たちの姿をお伝えします。

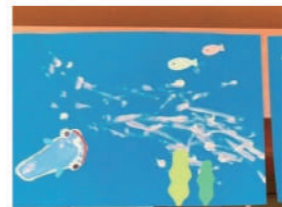


1期生 OG (医療系勤務)

みちのく未来基金を卒業して早5年目になりました。NICU(新生児集中治療室)で、予定日より早く生まれたり、様々な病気を抱える赤ちゃん・ご家族と関わっています。泣いたり少し触ったりするだけで具合が悪くなるような赤ちゃんに向き合うのは、想像以上に緊張と不安が強い日々です。その中でも、大人では考えられないスピードで成長する喜びをご家族と分かち合いながら、元気に退院する姿を励みに頑張っています。

社会人になり3年半を迎えました。長いようであっという間に過ぎた時間は、大学生の頃より早く感じています。新人を指導する立場になり、たくさん苦戦することもあります。家族や友人に支えられて頑張っています。今年は特に新型コロナウイルスの影響で、診療科の垣根を越えて患者さんに接する機会も多く、慣れない分野に対応する大変さもありました。これからも大変なことはあると思いますが、自分らしく頑張ります！

2期生 OG (医療系勤務)



△園児たちの力作！

私は今、東京都内で保育士として働いています。今年は新型コロナウイルスの影響で約1か月半の休園期間がありました。様々な行事も中止となったりしていますが、登園再開後も子どもたちは変わらず元気で、私も子どもたちの笑顔を見ながら日々楽しんで頑張っています！

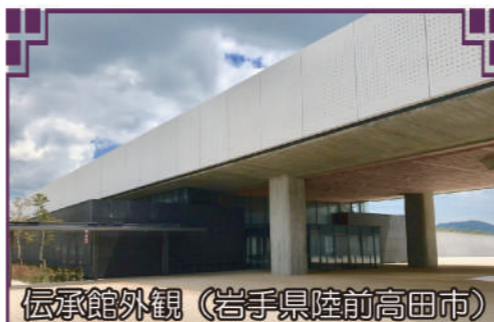
4期生 OG (保育系勤務)

※写真は制作した教室の飾り



東北の「今」

東日本大震災から間もなく10年が経とうとしています。この10年間で被災地には様々な変化がありました。4月に着任した新任スタッフが見た、東北の「今」をご紹介します。

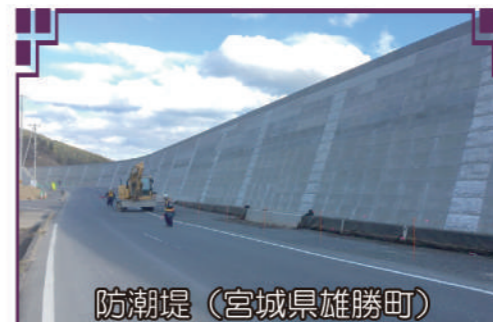


伝承館外観 (岩手県陸前高田市)

岩手県陸前高田市の東日本大震災津波伝承館です。館内では、津波災害を歴史的に紐解き、被災した実物の展示や被災者の声から事実を知り、人々の行動から当時の教訓を学び、現在の被災地の姿を知ることができます。隣接する宮城県の気仙沼市にも、高校の旧校舎を遺構として保存した東日本大震災遺構・伝承館があります。



伝承館内の展示



防潮堤 (宮城県雄勝町)

宮城県雄勝町の巨大防潮堤です。約9.7mの高さがあり、さながら要塞の体を成す姿に圧倒されます。「景観が損なわれる」「陸と海が分断されてしまう」という地域住民の意見もある中、安全な暮らしのために行政が設けたものです。他方、下の写真のように、防潮堤を造らない街づくりを選択したところもあります。海との共生について考えさせられる光景です。



宮城県女川町



新町通り (福島県浪江町)

現在も放射線の影響が残る福島県浪江町の中心街・新町通りです。震災から6年後の2017年3月には一部地域の避難指示が解除され、居住ができるようになるなど、復興に向けた取り組みがされています。今年8月には「道の駅なみえ」がプレオープンしました。その一方、今も多くの町民の方々が福島県内外での避難生活を余儀なくされています。



道の駅なみえ